

# 経済部観光課

## 1 観光振興対策

### (1) 米子市観光協会事業活動に対する助成

米子市の観光と特産品の振興を図るため、米子市観光協会の事業活動への助成を行うとともに、その実施について協力した。

#### ア 観光客誘致宣伝事業

(㉞) 米子市皆生温泉観光宣伝隊を中京地区へ派遣し、観光宣伝を実施した。

期 日 9月13日～15日

(イ) 吉本興業タイアップ宣伝を実施した。

a タレントと行く米子の旅の実施

期 日 8月20～21日 参加者80名（皆生温泉宿泊）

b 大助・花子の健康ウォーキング大会の実施

期 日 10月2日 参加者計960名（山陰両県外619名）

(ウ) 皆生温泉旅館組合、山陰中央リゾート協議会、米子空港利用促進懇話会との共催宣伝事業を行った。

a 中部圏及び首都圏の旅行業者による山陰中央エリア現地研修会及び情報交換会を実施した。

期 日 5月11日～12日、26日～27日

b 物産販売、パンフレット配布、着ぐるみによる宣伝等、会場内及び街頭宣伝を実施した。

期 日 6月14日 愛知地球博覧会

6月15日 金山駅構内（名古屋鉄道）

c 中部圏旅行業者による現地視察の受け入れを行った。

期 日 11月23日～24日

d 読売旅行取材受入及び取材コースの旅行商品化を行った。

期 日 12月19日（2月号にカラー3P掲載）

e 皆生温泉かにバス直行便（運行期間：平成18年1月4日～3月12日までの毎日）告知宣伝隊に参加した。

期 日 12月18日、1月22日

f 皆生温泉お笑いカニバス直行便（大阪～皆生温泉、運行期間：平成18年1月21日～3月26日までの毎日）告知宣伝に参加し、運行協力を行った。

期 日 12月19日～20日、2月13日～14日

g 「感謝と観光の夕べ」を開催し、首都圏・中部圏在住の鳥取県出身者とのネットワークを確立し、地元観光情報の案内、誘客に伴う事業への協力を依頼した。

期 日 3月10日 皆生温泉「東光園」

h 山陰両県観光連盟と名古屋観光コンベンションビューローの観光交流事業及び旅まつり名古屋に参加し、鳥取県名古屋事務所と共同で観光ブースを設置し、鳥取県、米子市周辺の観光をPRした。

期 日 3月24日～3月26日

(エ) 旅行業者発行パンフレットに情報を掲載した。

a JTBエース「皆生温泉」（2005.4～2005.7版）

b JTBエース「山陰」（2005.7～2005.9版）

c 日本旅行NEWS 赤い風船「皆生温泉」（2005.11～2006.3版）

- d 近畿日本ツーリストメイト「山陰・山陽」(2005.10~2006.3版)
- (㊦) 日本中央競馬会阪神競馬場内に米子市観光物産ブースを開設及び大型スクリーンにて観光PR、また、KBS京都(テレビ)にて観光PRした。
- 期 日 7月2日~3日
- イ 観光情報説明会、イベント、物産展等への参加
- (㊦) 第52回よさこい祭に、鳥取県よさこい踊り子隊のスタッフとして参加し、観光PRを行った。
- 期 日 8月9日~11日
- (㊦) 山陰ディストネーションキャンペーン旅行者観光情報説明会に出席し、鳥取県西部地域の観光について紹介した。
- 期 日 8月23日 名古屋 24日 大阪
- (㊦) 台湾旅行社との商談会に参加した。
- 期 日 9月11日 皆生グランドホテル天水
- (㊦) 海の市・山の市2005真庭において米子市の観光・物産ブースを設け、観光宣伝を実施した。
- 期 日 9月26日
- (㊦) 鳥取県観光情報説明会に出席し、旅行者、マスコミに対して皆生温泉、カニバス直行便について紹介した。
- 期 日 11月17日 大阪
- ウ 情報発信事業
- (㊦) ホームページ上で「旬」「宿泊施設」「観光ガイド」「観光施設」等の情報を発信
- (㊦) パブリシティの有効利用
- ラジオ、各種情報誌、各新聞等に対し、イベント情報を提供した。
- エ 首都圏対策事業
- (㊦) 首都圏対策会議を開催し、首都圏への情報発信について意見交換を行った。
- 期 日 8月4日 稲田屋日本橋店(東京)
- (㊦) 首都圏対策委員(首都圏在住)に定期的に旬情報をインターネット、及び情報誌にて発信した。
- オ 着地事業
- (㊦) 台湾からの観光客(台湾チャーター便利用、皆生温泉宿泊)に郷土芸能の提供を行った。
- 期 日 3月29日~4月19日 18回
- 11月8日、16日、23日 3回
- (㊦) ウィークエンド遊覧バスの運行
- 運行日 7月~10月 金・土及び8月14、15日、10月9日
- カ 報道機関を利用した観光宣伝を実施した。
- a テレビ・ラジオ番組に出演及び協力(7件)し、観光宣伝を実施した。
- b テレビ・新聞・雑誌利用広告 (32本)
- キ 看板・印刷物による宣伝を行った。
- a 米子市観光案内図、観光名刺、下町観光マップ、大山・中海遊悠マップ等を作成し、観光宣伝、観光案内に活用した。
- b 広告・案内看板を各所に掲出し誘客に努めた。
- 市内…米子空港(2か所)、米子城入口付近、JR米子駅1番ホーム、JR米子駅米子市観光案内所上部外。
- 市外…岡山県作東町、三次市(撤去)
- 皆生温泉散策ルート看板…立て看板7か所、パノラマ看板1か所

ク 指導育成・研修事業

㉞ 優良従業員の表彰

・20年表彰 11名 ・10年表彰 53名  
期 日 5月24日（総会にて）

㉟ 大山を知る会に参加

期 日 9月13日

㊱ 大山周辺観光案内所職員との情報交換会に出席

期 日 10月7日、12月11日

㊲ 観光協会員従業員研修

期 日 11月10日～11日

㊳ 外国人受入研修会に参加

期 日 11月21日 米子コンベンションセンター

ケ 地域活性化対策事業

㉞ 加茂川・中海遊覧船周航に協力

利用者数 1,430名

㉟ 「米子下町観光ガイド」の実施

・ガイド登録者 17名

・ガイドコース 米子下町・寺町コース、米子城歴史コース、地藏めぐり&酒蔵・商家散策コース

・ガイド利用者 123件 1,140名

・赤穂市ボランティアガイドとの研修会開催

期 日 9月3日

コ 大会、会議誘致の促進

米子市への大会誘致に努めるとともに、その促進を図るため、市内で開催された大会2件に対し助成を行った。

サ 米子市観光キャンペーン事業各種イベントの開催

観光客誘致と地域活性化を図るため、イベントを実施するとともに、イベントの開催について協力した。

㉞ 米子市観光俳句の募集 ・期 日 4月1日～平成18年3月31日

㉟ 米子桜まつりを開催 ・期 日 4月1日～4月17日

㊱ 皆生温泉海水浴場の開設に協力 ・期 間 7月9日～8月21日

㊲ 全日本トライアスロン皆生大会を開催 ・期 日 7月16日～18日

㊳ 米子がいな祭 ・期 日 7月30日～7月31日

㊴ ビーチフェスティバル in 皆生を開催 ・期 日 8月7日

㊵ 加茂川まつり ・期 日 8月23日

㊶ 米子城山フェスティバルを開催 ・期 日 10月23日

(2) 観光宣伝等の実施

ア インフォメーションファックスを利用して観光情報を全国に提供した。

イ 鳥取県西部広域行政管理組合の広域観光事業に協力した。

(3) 観光パンフレット等の作成

観光パンフレット等を作成し、観光宣伝・観光案内に活用した。発地型1万部、着地型1万部作成

(4) 観光案内業務

米子駅構内に米子市観光案内所を設置し、観光案内業務を行った。

◇年間利用状況

宿泊案内	観光案内	交通案内	地理案内	その他	観光タクシー	合計
1,639件	4,538件	5,272件	1,750件	4,229件	15件	17,443件

(5) コンベンションの誘致

本市へのコンベンション誘致を促進するため、財団法人とっとりコンベンションビューローに対し、職員配置及び運営費、大会開催支援補助金等の交付を行い、その活動を積極的に支援するとともにその活用を図った。

(大会開催支援補助金交付実績)

(単位：人・千円)

大会・会議の名称	開催期日	参加規模実績 (延宿泊者数)	交付額 (米子市負担額)
第74回日本寄生虫学会	4月7日～4月9日	444 (655)	500
日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会第159回役員会	4月15日～4月17日	374 (239)	100
第37回中国地区知的障害関係施設長会議	4月21日～4月22日	182 (201)	100
第34回日本口腔外科学会中国・四国地方会	5月20日～5月21日	190 (104)	33.5
日本リハビリテーション学会中国四国地方会	5月29日	284 (107)	50
文化経済学会研究大会	6月11日～6月12日	166 (121)	100
日本核医学技術学会第17回中国・四国地方会	6月18日～6月19日	96 (105)	50
2005年度全同教分野別研究会「社会教育」	6月28日～6月29日	383 (221)	100
第94回日本消化器内視鏡学会中国地方会	7月2日	249 (104)	50
第3回日本音楽熟成大会	7月10日	496 (315)	150
中・四国子ども文化セミナー 2005 SUMMER IN 米子	8月20日～8月21日	448 (292)	100
全国私立リハビリテーション学校連絡協議会教員 研修会・教育研究会	8月24日～8月26日	270 (491)	200
平成17年度水温研究全国大会	9月15日	132 (108)	100
第105回中部日本整形外科災害外科学会	10月6日～10月7日	1,022 (2,037)	1,000
農業土木学会中国四国第34回支部研修会 第29回 地方講習会	10月26日～10月26日	151 (125)	50

大会・会議の名称	開催期日	参加規模実績 (延宿泊者数)	交付額 (米子市負担額)
第51回全国肢体不自由教育研究協議会鳥取大会	11月16日～11月18日	436 (1,011)	500
JFTD(花キューピット)中国ブロック鳥取大会	2月4日～2月5日	230 (233)	100
山陰地区摂食・嚥下リハビリテーションセミナー	3月11日	801 (620)	500
第33回全国バーテンダー技能競技中国地区大会 第10回中国地区ジュニア・カクテル・コンペティション	3月26日	212 (210)	100
合 計	19件	6,566 (7,299)	3,883.5

(7) 日本観光協会、山陰観光連盟、鳥取県観光連盟、中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会等の観光関連団体との連携を密にし、本市観光振興を図った。

(8) 特産品、観光土産品振興対策

特産品パンフレット「米子ええもん噺」の作製及び配布に協力し特産品の販路拡大を図った。

(9) 郷土芸能の保存、育成

米子がいな太鼓、米子がいな万灯の保存、育成を図った。今年米子がいな万灯振興会が20周年を迎え、10月22日(土)米子コンベンションセンター小ホールにて開催された記念イベントへの助成を行った。

(10) 大山の美化、遭難防止活動等への協力

大山国立公園協会、大山の美化を推進する会、大山遭難防止協会等を通じて、大山の美化、自然保護等と遭難防止活動に協力した。

(11) 温泉地にぎわい創出事業

(ア) インターネットによる情報発信

宿泊のネット予約が増加傾向にあるため現在のホームページを大幅にリニューアルし、提供する情報量を増やすとともに、旅館の情報公開を図るため各旅館の細やかな情報を網羅した。

(イ) 観光宣伝事業の推進

米子市観光協会などとタイアップして、首都圏、中京、京阪神、山陽方面での観光宣伝事業を強化した。

(ウ) 緑と花いっぱい運動

温泉街にある公園や空き地を活用するため、緑や花で飾る植栽を実施した。

(エ) 泉質のPR

皆生温泉の泉質調査を専門の調査機関に依頼した。この報告書により、今後、皆生温泉の効果的な入浴方法などを確立して泉質を広くPRするなど、新たな事業展開の素地ができた。

(オ) 歴史・文化の創造

観光センター内に開設した「皆生温泉素鳳ふるさと館」で山陰歴史館所蔵の古代籬の常設展示や地元の手芸作家などの作品の企画展示を行い、皆生温泉の新しい観光スポットとして活用した。

(カ) 鬼太郎ちびっ子広場の実施

夏休み期間中、海水浴場特設会場で、毎夜、ちびっ子向けイベント広場を開催し、ミニ花火大会、大抽選会などを実施した。

(キ) 2次交通の整備

- ・皆生温泉と境港を結ぶ鬼太郎バスを運行し、JRや飛行機利用の宿泊客の利便を図った。
- ・皆生温泉から足立美術館行きの無料シャトルバスが運行を開始した。このことにより、チラシ、ポスター、バス停看板を整備し運行のPRを図った。

(ク) イベントのための交通整備

- ・岡山ー皆生温泉間にカニバスを運行し、冬場の誘客を図った。
- ・お笑いかに特急皆生温泉を運行し、京阪神方面からの誘客を図った。

(ケ) 散策コースの活用

皆生温泉の散策コースを充実させるため、散策ポイントの整備を行った。

- ・米子市観光センター前庭にオリジナルの竹製イルミネーションを10基新設した。
- ・米子市観光センター案内所に鬼太郎のイラストを転写する台を設置した。

(12) 広域観光の推進

国立公園「大山」を望む9の市町村で「大山山麓観光推進協議会」を設置し、広域的な観光振興策を推進するため、大山山麓エリアにおける優良な周遊滞在型観光地の形成を図ることを目的に、官民連携して各種事業を実施した。

構成市町村 米子市、境港市、倉吉市、南部町、伯耆町、日吉津村、大山町、江府町、琴浦町

実施事業

- ・「大山王国」ホームページの維持管理
- ・大山ファンクラブ制度の運営
- ・「大山王国」建国イベント及び各種音楽コンサートの実施
- ・旅行代理店と共同して滞在型企画商品の販売
- ・大山夏山開き祭ほか地元開催イベントへの積極的参加
- ・2ヶ月毎にイベントカレンダーを作成して観光施設等に配布
- ・大山王国目的別マップ（自然編、歴史編）を改定して印刷し関係市町村へ配布した。

(13) 第25回全日本トリアスロン皆生大会記念イベント

第25大会を機に参加者を700名から800名に増やして実施するとともに、米子市の中心イベントとするため、開・閉会式会場を皆生海浜公園から米子コンベンションセンターに移して実施した。また記念大会として、開会式の後、大会関係者や来賓を迎えパネルディスカッションを行った。このことによる大会費用の一部として、100万円を皆生トリアスロン協会に補助した。

(14) 第8回全国渚サミット開催事業

「日本の渚全国協議会」の平成17年度定期総会並びに「第8回全国渚サミット」を皆生温泉において開催した。

日 時 平成17年10月6日～7日

場 所 米子市観光センター

参加人員 約170名

2 観光資源の開発

(1) 観光施設の整備及び管理

ア 財団法人中海水鳥国際交流基金財団の自主事業運営支援業務

イ 県と協調して設立した財団法人中海水鳥国際交流基金財団の行う次の事業に関して積極的に支援した。

(1) 国際交流に関する事業

○国際交流学会等の開催、招聘に向けた情報収集活動

- ・国際湿地連合会議への参加
- ・水草研究会第27回全国集会の開催

平成17年8月20日～8月21日

- ・10周年記念シンポジウム「水鳥だけではないラムサール条約」の開催  
平成17年8月21日

- ・国際的飛来地ネットワークに関わる業務
- ・鳥取県ミュージアムネットワーク加盟
- ・ラムサール条約国際会議（アフリカ、ウガンダ）への参加  
平成17年11月6日～11月12日

(2) 野生鳥類等の調査研究に関する事業

○野生鳥類等に関する知識及び技術取得活動

- ・日本鳥類学会（長野県松本市） 開催期日 平成17年9月16日～19日
- ・日本生態学会（新潟県新潟市） 開催期日 平成18年3月24日～28日
- ・水草研究会全国集会（米子市、財団主催） 開催日時 平成17年8月20日～21日

○野生鳥類等の調査研究活動

- ・中海周辺のコハクチョウの分布調査（冬期毎月1回実施）
- ・水鳥公園の鳥類モニタリング調査（定期的に個体数と種類を調査）
- ・水鳥公園内の植物、昆虫等の調査（通年）
- ・標識調査への協力（通年）

(3) 自然環境等の普及啓発に関する事業

- ・米子水鳥公園自然観察会の開催（年間13企画14回開催：延べ197名）
- ・手作り自然教室の開催（年間9企画17回開催：延べ408名）
- ・子ども野鳥クラブの開催（年間6回開催：延べ99名）
- ・夏休み子ども自然講座（夏休み期間中1回開催：延べ35名）
- ・夏休み親子ふれあい講座の開催（夏休み期間中2回開催：延べ47名）
- ・夏休み子ども連続講座（夏休み中連続3日間開催：延べ46名）
- ・彦名、水鳥公園ふれあいウォーキング大会（年1回：参加者約200名）
- ・巣箱コンクールの実施
- ・バードカービング教室の開催（毎月2回開催：延べ376名）
- ・水鳥公園の仲間たち展の開催（通年）
- ・常設展の開催（通年）

(4) ボランティア活動

- ・野鳥解説ボランティア（水鳥公園友の会：延べ297名）
- ・イベントのサポート（水鳥公園友の会：延べ97名）
- ・ボランティアイベント（水鳥公園友の会、年間5回開催：延べ35名）
- ・企業、団体、学校等によるボランティア活動（延べ871名）

イ 米子水鳥公園の施設管理運営業務

- ㍿ 市民と自然とのふれあいの場及び市民の環境学習の場の提供を目的として平成7年10月22日から供用開始。

財団法人中海水鳥国際交流基金財団に施設の管理運営業務を委託し、利用者の応接に関する業務を行うとともに、一般市民を対象とした自然観察会や自然教室、夏休みを利用した子供講座などの各種事業を実施するほか、水鳥の絵と作文コンクールなどの自主事業を実施して観光客及び市民の幅広い利用を図った。

また、環境保護活動や自然教育の場として積極的に活用するため中学生以下の入館料を無料とした。平成17年11月には水鳥公園を含む中海、宍道湖がラムサール条約の登録湿地に指定されたことによ

り、登録湿地の拠点施設として環境保護活動にさらに力を入れている。

平成17年度は米子水鳥公園が開園から10周年になることから、11月に各種の開園10周年の記念事業を実施した。

入館者については、水鳥公園をめぐらしているコハクチョウの数が減少したため冬期の入館者が減り前年度より約1,400人減少した。

- (イ) 米子水鳥公園管理運営委託先 財団法人中海水鳥国際交流基金財団  
 管理運営委託額 38,806,617円  
 (ネイチャーセンター入館者実績)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人 数	844	1,481	1,370	942	1,088	1,324	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
人 数	2,762	3,814	3,086	4,625	3,401	2,139	26,876人

- (ウ) 財団法人中海水鳥国際交流基金財団と共催して鳥に関するコンクール事業を実施した。

○米子水鳥公園絵と作文コンクール及び作品展

平成18年2月1日～平成18年2月27日

応募数 82点

展示場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター

- (エ) 米子水鳥公園の素晴らしさを知っていただくため、出張展示（写真展）を実施した。

・米子郵便局 平成17年6月9日～平成17年6月23日

- (オ) 米子水鳥公園内の水質検査を実施した。

・調査項目 全窒素、容存酸素等9項目

・調査回数 年3回

・調査箇所 つばさ池ほか3地点

#### ウ 観光利便施設

- (イ) 米子市観光案内板、市内主要観光地の公衆便所等の維持管理を行った。

(1) 市内25か所

(2) 主要観光地公衆便所 市内6か所

#### エ 米子市観光センターの管理運営業務

- (イ) 山陰観光の拠点として、昭和58年4月15日から利用開始。皆生温泉旅館組合に管理運営業務を委託し、観光案内、旅館の斡旋、各種集会室の使用許可、バス発着場など観光客及び地域住民の幅広い利用を図った。

[年間利用状況（バス利用を除く）]

区 分	観光案内	多目的 ホール	第 1 研修室	料 理 研 修 室	和 室	第1展示 ホ ー ル	第2展示 ホ ー ル	部屋利用 合 計
件 数	11,059件	1,008	224	68	256	3	365	1,973件
人 員	27,420人	20,580	2,850	1,000	2,250	220	4,800	27,636人

- (イ) 米子市観光センター管理業務委託先 皆生温泉旅館組合  
 管理業務委託料 6,682,000円

#### オ 米子駅前簡易駐車場管理業務



駅前の市営万能町駐車場を有効的に活用するために大型バスの駐車区画を廃止することになり、代替として末広町のコンベンションセンター他の駐車場に大型バス3区画と、マイクロバス1区画の駐車スペースを設けるため区間線の変更や進入路の整備をした。

・整備工事請負費 2,998,800円

カ 米子市淀江温泉施設管理業務

白鳳の里の隣接地に米子市淀江温泉施設（淀江ゆめ温泉）が平成12年8月4日開館。源泉を所有する株式会社白鳳に施設の管理運営を委託している。入浴料の他、株式会社白鳳の自主事業の努力により収支は安定しており、米子市より管理委託料は支出していない。

・年間入湯客数 124,124人

キ 米子市伯耆古代の丘公園管理業務

(ア) 淀江町の向山古墳群に隣接した場所に観光施設の拠点として平成7年4月22日開園。株式会社白鳳に施設の管理運営業務を委託し、利用者の応接に関する業務を行うとともに、古代ハスや四季折々の花の育成展示、市民や児童向けに押し花、勾玉の作成、火おこし体験、埴輪の作成など古代の生活様式を体験することにより、より多くの市民、観光客に親しまれるよう各種の事業を実施した。

(イ) 米子市伯耆古代の丘公園管理運営委託先 株式会社白鳳

管理運営委託額 22,030,000円

(米子市伯耆古代の丘公園入園者実績)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	703	1,666	2,112	3,406	2,044	1,042	
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1,168	883	301	273	282	525	14,405人

・各種体験延べ人数 4,167人

ク 米子コンベンションセンター管理運営業務

米子コンベンションセンター（米子国際会議場を含む）を鳥取県と米子市が共同で管理運営を行い、利用者への応接や利便性の向上に努めた。

管理運営委託料 96,115,019円

[米子国際会議場利用状況]

催し物件数	集 会				展 示 会		その他	計
	大会・式典	講演会・説明会	会議	その他	展示会・見本市	その他		
	18	48	12	2	12	6	3	101

利用日数 192日 稼働率 57.0%

(2) 金融対策

ア 米子市観光開発促進資金

市内において観光開発促進事業を行おうとする法人が必要とする資金の確保に協力し、本市の観光振興を図ることを目的として、県及び金融機関の協調を得て融資した。

・融資実績

区 分	融 資 件 数	融 資 額	米子市預託額
新 規 分	0件	0円	0円
継 続 分	3件	228,159,000円	35,308,000円

(3) J R 境線観光路線化事業

J R 境線の 0 番ホームに鬼太郎及び烏天狗のブロンズ像及び一反木綿のアルミ像を設置して観光路線化することにより、県西部地域の振興を図るとともに観光客誘致を推進した。

妖怪像等制作業務委託料 8,379,000円

(4) 旧加茂川遊覧船発着場整備

平成 17 年度整備した旧加茂川遊覧船乗降場を安全に管理するため、手摺りや柵等の安全施設整備工事を実施した。

・整備工事請負費 990,000円